

No.13 弥生文化	年 組
	氏名

/9 問
------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 紀元前 4 世紀ごろ、大陸から渡来した人々によって (①) が九州北部に伝えられ、やがて東日本にまで広がった。

2 (①) とともに日本に伝えられた青銅器や鉄器をまとめて (②) という。

3 稲作や金属器が日本に伝わったころにつくられるようになった、右のような薄手でかたい土器を (③) という。



4 (③) が使われていたころの時代を (④) という。

5 稲作がさかんになると、社会の仕組みも急速に変わり、小さな国々ができた。中国の歴史書である「後漢書」には、1 世紀の半ばに (⑤) の奴国の王が後漢に使いを送り、皇帝から右のような (⑥) を授けられたと書かれている。



6 3 世紀の日本には、30 余りの小国を従える国があった。この国を (⑦) という。

7 中国の魏に使いを送り、皇帝から「親魏倭王」の称号と金印などを授かったとされるのは (⑧) である。

8 1 世紀ごろの集落のあとと考えられている、佐賀県で見つかった遺跡を (⑨) という。

【解答】

- ① 稲作
- ② 金属器
- ③ 弥生土器
- ④ 弥生時代
- ⑤ 倭
- ⑥ 金印
- ⑦ 邪馬台国
- ⑧ 卑弥呼
- ⑨ 吉野ヶ里遺跡

大陸から稲作と金属器が伝わったことで、人々の生活がどのように変化したのかとらえよう。

